

府中市議会 第24回議会改革特別委員会会議録

令和元年10月21日午前10時0分、議会改革特別委員会を第二委員会室において開会した。

1 出席委員

委 員 長	三 藤 毅	副 委 員 長	本 谷 宏 行
委 員	加 納 孝 彦	委 員	安 友 正 章
委 員	土 井 基 司	委 員	岡 田 隆 行
副 議 長	大 本 千 香 子		

1 欠席委員

委 員 加 島 広 宣

1 説明のため出席した者

なし

1 事務局及び書記

事 務 局 長 赤 利 充 彦 議 事 係 長 小 林 正 樹

1 本日の会議に付した事件

- (1) 議会改革特別委員会の答申素案について
- (2) その他

~~~~~

午前10時0分 開会

1 議会改革特別委員会の答申素案について、たたき台をもとに協議した。

(1) 内容について

- ・ 報告書の目次が必要。
- ・ 答申案としての報告書は、ボリュームがあるためダイジェスト版も作成する。
- ・ 10議員と語る会での市民の反応については、6 特別委員会を除く委員会等の経過の市民アンケートの後に移動する。
- ・ 6 特別委員会を除く委員会等の経過の小見出しについては、「○」を「(1)」の表記とする。

(2) その他

議会報告会での資料作成を優先し、内容の精査については、後日に協議することとした。

2 その他

議会報告会で使用するパワーポイントの資料について、報告書等から抜粋することとし、次の構成とすることで決定した。

- (1) 議長諮問事項とし、前年度議会報告会の42ページを参考にする。

- (2) 委員会開催状況とし、報告案を参考とし、ボリュームがあるが全てを記載する。
- (3) 議会改革シンポジウムとし、シンポジウムの内容、江藤教授の話を記載する。
- (4) なり手不足解消につながる議会改革の推進に係る検討とし、なり手の掘り起し、環境整備、情報発信の強化と広聴機能の強化について、報告案の内容を参考とする。
- (5) 議員定数、報酬、政務活動費とし、次の視点を記載する。
  - ア 府中市の状況として、前年度の議会報告会のパワーポイントのデータとする。
  - イ 県内他市の状況として、前年度の議会報告会のパワーポイントのデータとする。
  - ウ 有識者の意見として、江藤教授の意見を記載する。
  - エ 市民の声として、シンポジウムの際の会場アンケート、市民アンケートの集計結果のグラフを使用する。
- (6) 委員会としての意見とし、議員定数、報酬、政務活動費それぞれの決定事項を記載し、その説明を記載する。

これらを踏まえ、副議長がたたき台としてパワーポイントを作成し、委員長が読み原稿を作成することで決定した。

議会報告会のリハーサルが28日（月）と期間がないことを考慮し、23日（水）に特別委員会の委員長、副委員長、副議長及び参集可能な委員でパワーポイント、読み原稿の確認作業を行うこととした。

次回は、11月18日（月）10時から第二委員会室で開催することで決定した。

午後0時36分 散会

府中市議会委員会条例第29条第1項の規定により、ここに押印する。

令和元年10月23日

府中市議会改革特別委員会

委員長 三 藤 毅